



▲ピカソ通信臨時増刊5号▲

松田真朝&みしま・カオルインタビュー号

2001.10.25.発行



-■index-

● “キャンペーン終わって” インタビュー

part1 松田真朝編

part2 みしま・カオル編

●ピカソ通信11号の予告

●ピカソ&みしまへの質問大募集!!

注：このメルマガは等幅フォントでご覧ください

#####
“キャンペーン終わって” インタビューpart1 松田真朝編
#####

○真朝さんの「これまで」と「これから」

今回の「カート」ライブで、キャンペーンが一段落した真朝さん。

彼女の「これまで」と「これから」の活動について

福岡で直撃取材させていただきました。

辻畠さんも一緒に。というか、後半は“語る社長”モード全開！

——今回の一連のキャンペーンで「良かったこと」「大変だったこと」は？

真朝さん（以下「真」）

「良かったことは、忙しかったということ。

忙しかったけどラジオ出演とか、今まで経験しなかったことを
させてもらえたのが、すごく楽しかったです。

大変だったことは、電車の“乗り継ぎ”。2回3回は当たり前。

福岡ではそんなに乗り継ぐことがないから、それが大変でした」

辻畠さん（以下「辻」）

「事務所的に良かったことは、とにかく彼女がキャンペーン第1号で

何もないところから始まって、いろんなルートをゲットできたこと。

ヒュージというマネージメント会社と契約したこと

きちんとプロモーションが組める様になったことが大きいね。

大変だったことは....事務所はいつも大変ヨ(笑) もう辞めたい(笑)」

（横で「やめないで～～」と笑う真朝さん）

——今日のカートライブが終わったら、今後の真朝さんのご予定は？

真「今は曲を作っています。つい数日前も1曲できたんですよ」

辻「....ホントに？ (^^;)」

真「できたんですよー(^^) 出せるんですかねえ？(笑)」

辻「一応、真朝については、来年の春頃に次の曲を出そうと考えています。

今回、CDの連発は大変ということが分かったので(^^;
今後みしま・カオル、その後11月1日に吉沢梅乃が出るから
その時点でまた、キャンペーンのローテーションを考えようかと。
基本的に、ローテーションは女性陣を中心に組んで
男性陣はピカソも含めて、女性陣のリリースに合わせて出すという
形にして行こうと思う」

——いずれ、真朝さんも上京されるのですか？

辻 「本人は上京したいと言ってるけど、事務所的にはもうちょっと、
福岡で頑張ってほしいと思ってる。というのも、真朝を核にして
九州....福岡を中心に、PROJECT PICASSOの活動を地盤化したいから。
地元って、FM局も押してくれるんですよ。
FM局って第3セクターみたいなものだから、地元アーチストを
育成することには前向きになってくれる。ピカソが直接福岡で....と
いうよりも、真朝が居ることで活動がしやすくなる」

——「八月の恋人」はネット配信とCDとでアレンジが違いますが
今後のMetronom Recordsの新曲も、こういう感じでのリリースに
なるのでしょうか？

辻 「配信は“途中の過程”をいち早く聴かせる、ということ。
でも、そのバージョンがイイって場合もあるし、今後もこの形で
行くつもり。
配信が3月以来、まだ更新していないけど、Metronomの全国展開とか
ライブとかキャンペーンとか、いろいろ忙しくて手が回らなかつた。
でも新作はあるので、これからはちゃんとやります」

——今回、辻畠さんは福岡に“前ノリ”されたそうですね？

辻 「せっかく福岡に来る機会があったから、FM福岡にタワーレコード、
いろいろ回って、上層部の方と逢ってきました。社長業は大変(笑)
真朝のイベントが組めそうなところが、いろいろ分かって良かった」

——やってることがインディーズとは思えないですよね(^-^)

辻 「思えばメジャーレーベルって、実は案外、効率悪いんだよね。
間に人が入る分、マージンもかかってしまうし。
それならむしろ、俺が直接行くよ、って思って。その方が熱意も伝わるし。
インディーズだけど、変な卑屈さは持ちたくないし、
新人を育てるということを、ちゃんとした形でやりたいから」

* STEVEから「ピカソ通信」あてにメッセージをいただきまして。
真朝さん、「もおー、やだあ～」とテレながらも、ホントに嬉しそうでした。
新曲は来年になりそうですが、福岡を中心にライブ活動をされるそうなので
今後の展開に期待しましょう(^-^)
ちなみに、いただいたメッセージの内容はこちら↓

福岡でのライブ頑張って下さい☆沖縄よりエールを送ります。
将来FM沖縄とか沖縄TVとか琉球放送に出演できるといいですね。
今度開店するお店の準備ができたらCDも置いてPR販売したいと思うけど
如何ですか？3日に沖縄に移動だからライブ行けないけど頑張って下さい。
いつも応援してます。STEVEより。

* 「八月の恋人」のギターソロ、配信では辻畠さんが、
CDではBaghdad Guitarさんが弾いているそうです。

#####
“キャンペーン終わって” インタビューpart2 みしま・カオル編
#####

○みしまのちょっといい話&これからやらなきゃのこと

9月30日の東戸塚オリンピックイベントにて、みしま・カオルさんに
9月半ばから行ってきたキャンペーンのことを聞きました。
横にはお忙しい辻畠さんに変わって、当メルマガでも「ピカソとの時間」
好評連載中、何でも知ってるメトロノーム技術部長こと
最上さんにも加わってもらいました。

——キャンペーンどうだったですか？

みしまさん(以下 み)

「キャンペーンねえ~いっぱい勉強したよ。FMとか全部初めてだから。
いまトークが課題なんだよね。なに言っていいのか分からなくなっちゃう。
助けを後ろとか横に求めちゃうんだよね。」

——今回のキャンペーンライブハウスだったりこういうスーパーのイベント
会場だったり・・・・よく考えるいろんなところでやるんですよね。

み 「楽しいですよね(笑)。さっきも、あっちの席にいるお父さんと子供さんから、
さっきのステージの歌の感想を、ナプキンにメッセージ書いてくれたの。」

——ほおお～すごい。

み 「『もうちょっと高音は外さないように』って。(笑)今日一回目で音
外しちゃってさーイゴゴチわるくて
『あべ静枝のように、引いたり、ささやくところがもうちょっとほしい』
って。でも『素質は十分！』って太鼓判もらったよ。」

——へー・・・・なぜにあべ静枝(笑)・・・・その人って専門家なのかなあ？

み 「わかんないけど、そういうのうれしいよね。」

——なるほど。世田谷FMはイロイロありましたけど（本番前「SAYONARA NO.5」
CDを局の人もメトロノーム関係者も持っていました、その場にいた私
(サトヨコ)に借りたということがありました。10号参照）
その後のFM出演は、私たちも残念ながら聴けなかったですが、どうでした？

み 「入間とか武蔵野のときは楽しくて、緊張もしなかったよ。
入間ではコーナー終わっても番組に最後までずっといて、
色々聞かれてさー答えたよ。修学旅行について語ったりして。」

——コメンテーターみたいに？

み 「そお。それから、エコーで遊んじゃったよ。
パーソナリティーのひとが『す・て・き』ってエコーでささやくの。
私もそれがやりたくて、やらしてもらったんだあ～
「カ・オ・ル」とか言ったりして(笑)。
だから、これからFMでは遊んじゃうことになったの。」

——そういえば、世田谷FMでも言ってましたけど「SAYONARA NO.5」や
「雨女」を作曲したLOUさんてどんな方なんですか？

み 「『YAWARA!』ってアニメあったでしょあれのエンディングテーマの
『いつもそばに君がいた』って曲を歌ってた人なの。」

最上さん

「昔キティでレイジー・ルーズ・ブギーってバンドがあって、・・・
歌ってみればわかるよ。」

み 「♪ペ～イ～ジーをめくるの～（と歌ってくれました）その歌すごく好きで、
カラオケ行った時もいつもひとりでマニアックに歌ってたの。
で自分の曲がそ娘娘って最初しらなくて、分かったときすごく感動したの
『えーーっ！！あの曲の人なんだ！』って。で、私と同じ愛知県出身なの。」

——なるほど、そうだったのですか。このキャンペーンやライブで嬉しかったことは

み 「ライブやって『よかったよ』とか応援してくれる人にふれたときは、
すごい嬉しい。ベルズのライブの時に、CD買っててくれた双子のコが
『よかったですよ』って言ってくれたときは『ありがとう～』って感動して
泣いちゃいそうだったよ。
そうやって共感してくれる人に会うと励みになって、頑張れる。
それから(同じベルズライブのとき)あものファンの子が
『マイ・スウィート・コンプレックス』を歌ったときに、手拍子してくれて、
それが目に入った瞬間嬉しくて“ニカーッ！！”って笑って私も手拍子したの。
もうあのときは楽しくてしょうがなかった。もう、ぶっ飛んじゃった(笑)」

——じゃあこれからはラジオと・・・

み 「そう、ラジオとライブ。やっぱ生で歌ったのを聞いて、いいなって思って
くれることが一番嬉しいし、私もいっぱい歌っていきたいからね。」

——後は新曲？

み 「それは・・・・(横にいる最上さんに向かって)お願いします。(笑)
作詞はね、この前(東)純二さんに一曲がんばって任されてるのがあるの。
『この曲はみしまに任せたから、どれだけかかってもいいから詞を完成さ
せるように』って。
一回(詞を)つけたんだけど、合格点もらえなかったの。
だからいつかそれがOKになるよう作詞頑張ります。」

——じゃあからの課題は

み 「ライブと作詞と・・・・トーク(笑)。課題はいっぱいあるよー」

ということでした。

当日はライブハウスと違うe-stageの雰囲気に、かなり緊張気味で
「なんかアヤシイ動きしてるでしょー」なんていっていたみしまさんですが、
その後のステージもラジオのパーソナリティの人との掛け合いや、ステージに
上がって遊ぼうとするお子様軍団と楽しく共演したりと、
なかなかなものでした。

●●●●●●●●●●●●●●ピカソ通信11号の予告●●●●●●●●●●●●

次号11号では10月6日に行われた渋谷ラママで行われた
「メトロノーム・スインギング・ピクニック PART II」の模様を
越谷ゲネプロのと会わせてレポートいたします。
好評連載 最上さんの「ピカソとの時間」やメトロノームニュース
もありますよ。お楽しみに。

□□□□□□□□□□ ピカソ&みしまへの質問大募集!! □□□□□□□□□□
11月3日の吉祥寺新星堂のピカソ&みしま・カオルさん
インストアライブでの取材が決定しました。
そのためのピカソ&みしま・カオルさんへの質問を大募集いたします。

ぎねねさんのサイトに「ピカソ通信」投稿用フォームがあります。
スルドイ質問、アタカイご意見、どしどしお寄せください。
お待ちしてます。
締め切りは特に設けませんが、ぎりぎり当日のお昼くらいまでに
メールしていただけだと、取材に間に合うと思います。

☆ 投稿はこちらへ ☆

メール : picasso@post.tok2.com
フォーム : http://www.saturn.sannet.ne.jp/gyne_ne/picasso/form.html

一編集後記

この一ヶ月近く、みしまさんのライブをいろいろなところで見てきました。初めての新横浜ベルズからこの間の四谷天窓ときまして、毎回毎回“ライブ力”が少しずつUPしていく彼女を見ていると、こっちもがんばろうって気持ちになります。

11月3日の吉祥寺のインストアライブも、お近くの方は遊びにきてあげてください。
遠くて来られない方はぜひ励ましのメールをよろしくです。

*奥付*****
企画・制作：プロジェクトペリカン picasso@post.tok2.com
制作協力：メトロノーハレコーズ様

このメールマガジンは、インターネットの本屋さん『まぐまぐ』 を利用して
発行しています。(マガジンID: 0000053849)
まぐまぐ <http://www.maa2.com/>

登録/解除は↓こちらへ(バックナンバーもUPしましたよろしく)

<http://www17.tok2.com/home/PARADE/mailmagz/index.htm>

since 2000 :::: Picasso Newsmail All Rights Reserved